



『影と私』

2 m間隔、外出自粛、リモートワーク。周りとの距離を保って送る生活に、1人だと感じた人もいるのではないのでしょうか。

しかし私たちは、決して何もかもに距離ができた訳ではないと考えます。

この作品の様々な色の影は、人々の個性を表しています。

それが幾重にも重なり、新しい色や形を生み出すことで、言葉や心は以前と変わらず交わり続けていることを表現しました。

そのことを体感して頂くために、手を振っている人や路上ライブを行っている人のような、こちらへアプローチをしている影を取り入れました。

また、鏡を使い、皆さんも作品の一部となれるようにしています。

自分の姿が鏡に映ることで、より目には見えない繋がりを実感して頂くことができるのではないのでしょうか。

触れられない今だからこそ、

この作品により、今まで気づけなかった言葉や心の繋がりを発見していただければ幸いです。